

毎年続けられている冬囲いのボランティア活動
— 小須戸幼稚園にて —

豊かな心

— 少欲知足 —

十一月三十日(火) 小須戸町老人福祉センターに於て、本年度第二回「生きがい講座」が開催されました。今回は当町新保正福寺住職野道英さんを講師に迎え、仏教の立場を中心にして、人間の生きる道について、わかりやすくお話をいただきました。その内容について紹介します。

ほんとうの幸せは心の豊かさ

日本は世界でトップといわれる経済大国、消費大国、お金持ちの国となりました。

このことは、すばらしいことであり、今まで努力された、特にお年寄りの皆さんには感謝しなければなりません。

しかし、今日本は世界中から注目されるとともに、また多くの非難も受けています。

たしかに生活は豊かになりました。しかし、本当の幸せは何なのか。これは生活の豊かさより心の豊かさが大切なことを皆さんもよくご存じのことと思

少欲知足の教え

釈迦の教えに少欲知足があります。欲を少なくし、物やものごとの足りることを知ることです。

人間には、いろいろな欲望があります。その欲望が今のようになつたのです。人間にとって欲望は必要なのです。少欲は、欲望をコントロールすると言つてよいでしょう。

しかし、その欲望も、ほんの目先の欲望、生活の便利さだけを追いつづけたのではないでしようか。それが今、自然破壊、そして地球の命をも奪おうとしているのです。人類にとって何もう進歩がなかったということになるのです。

智慧が大切

欲望のコントロールに、一番大切なことは智慧を身につけることです。それは政治経済はもちろん、文化・宗教・科学といろいろな知識を学び、正しい判断力、洞察力をみがくことです。

その智慧があれば煩悩や欲望もコントロールすることができるといえます。従って人には、いつでも、そしていつまでも勉強が必要なのです。

「生きがい講座」もその一つです。「生涯学習」といわれるのもこのことなのです。文化活動やサークル活動も同じです。

ちよこつと一言 (69)

「赤ちゃん語が話せたら」
ブツン、ブツンと小さな指がシャボコサボテンの花の蕾をつまんでいる。「だめだよ」って言いながらその真剣な表情がおかしくってしばらくそのしぐさをみつめてしまおう。
赤ちゃんと何を考えているのだろう。時々ボーンと空を見つめたりして。なんにも知らない



11月30日 生きがい講座

精進は心でするもの

日本人は働きすぎといわれます。過労死という言葉さえあります。

精進するということは、心とからだで物事に真剣に取り組むことです。一年中休みなく働くことではないのです。精進は心のゆとりがないとできないことなのです。今ゆとりある教育ゆとりある職場が叫ばれているのはそのことなのです。

ボランティア活動

老人クラブの皆さんは、進んで奉仕活動をおこなっています。これも、日本の欲にこだわらない人、老人といっても、ゆとりがない人には難しいことでしょう。心の豊かな人は、すぐに参加でき、また参加することによって心が豊かになるのです。

清掃作業や草花の手入れなど環境の美化、美しい町づくりは清らかな心にもつながります。奉仕活動は仏教だけでなく、他の宗教でも進んで取りくんでいくことは、よくご存じのことと思います。

豊かな心の大国に

私はここ四年間、お釈迦さまの足跡を訪ね、インド・中国・ハワイ・インドネシアと四回の旅をして寺院や仏跡を訪ねました。

この旅では多くの思いやりのある豊かな心の人々と接することができました。が、国によっては日本に追いつけ追いつけで今豊かな心がどんどん失われていくことも感じられました。

私たちは、これ以上生活の豊かさを求める必要があるのでしょうか。日本には良寛さまのように清く貧しく生きる、清貧な生き方をされた人も多かったのです。もう一度、原点に立ち戻って豊かな心の大国を目指したいものです。

第二町民体育館でトレーニングや体力づくりを

室内グラウンドに衣替えした第二町民体育館にはさつそく野球スポーツ少年団の元気な声がひびきわたっています。室内は多目的に利用するため、スポーツの設備はありません。利用される団体が工夫しながら使ってください。照明はありませんので夜間も使用できます。広さは中二メートル、奥行は三メートルでゲートボールは二面、テニスコートで一面の広



「赤ちゃん語が話せたら」
川島映子さん
よういてはなんでも判っているんじゃないか、なんて思わせる。なかなかの役者ぶり。私に赤ちゃん語が話せたら、きつと思議な話がたくさん聞けるだろうに...残念。
わが家の赤ちゃんも宇宙人から小さな子供になる時が来るだろう。そうしたらいっぱいお話をしようね。待つてよ。

第二十四回県ジュニア美術展

小須戸っ子ががんばったね!

- 今年で二十四回目の県ジュニア美術展で版画・絵画・デザイン部の合計九名の方々が入賞されました。
- みなさん、おめでとうございませう。
- 〈版画部門・奨励賞〉 南波美佳さん(文京町・四年生)
- 〈絵画部門・奨励賞〉 高山 将(九新栄町・六年生)
- 佐藤奨太くん(新栄町・二年生)
- 保科祐美さん(矢代田六・二年生)
- 塚田陽介くん(矢代田七・二年生)
- 武沢達巳くん(矢代田五・五年生)
- 保科優里さん(花園町・六年生)
- 本多宏至くん(矢代田一・六年生)
- 渡辺大輔くん(矢代田三・六年生)
- 〈デザイン部門・奨励賞〉 高山 将(九新栄町・六年生)

山の手地区親善第一回チャリティーゴルフ大会

十一月十八日(木)湯田上カントリークラブで山の手地区第一回親善ゴルフ大会が開かれました。

- 〈敬称略〉
- 優勝 吉川 篤(矢代田二)
- 準優勝 星野 雅明(矢代田八)
- 三位 今井仁一郎(天ヶ沢一)

十一月十四日
〈バレーボール〉
一位 水田チーム
二位 小向チーム
三位 文京チーム
四位 横川浜チーム
〈なわとび〉
一位 高野英恵さん(小)



寄付御礼

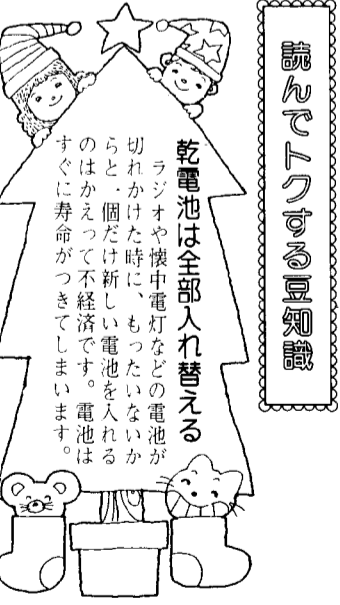
矢代田小学校へ図書室文庫用にと第一回チャリティーゴルフ大会より金三万円が寄付されました。ありがとうございました。

- 各種大会の結果
- 第四十四回町民卓球大会 (十一月七日)
- 大会初 夫婿アベック優勝!!
- 横山 俊樹さん(天ヶ沢二)
- 由美子さん
- 〈男子団体〉
一位 卓球協会A
二位 〃 D
- 〈女子団体〉
一位 卓球協会A
二位 中学二年D
- 〈男子Aクラス〉
一位 横山俊樹さん(天ヶ沢二)
- 二位 長沢富士夫さん(横川浜)
- 〈女子Aクラス〉
一位 横山由美子さん(天ヶ沢二)
- 二位 島倉亮子さん(新町四)
- 〈男子Bクラス〉
一位 清水隆博さん(竜 玄)
- 二位 田中啓太さん(雁巻一)
- 〈女子Bクラス〉
一位 渡辺 精さん(ウデコキ)
- 二位 佐久間華子さん(本町三)
- 横水分館球技大会 (十一月十四日)
- 一位 水田チーム
- 二位 小向チーム
- 三位 文京チーム
- 四位 横川浜チーム
- 〈なわとび〉
一位 高野英恵さん(小)
- 二位 長沢友人くん(文京町一)
- 三位 阿部雅弘くん(文京町一)
- (三) 2分15秒



リングプル収集状況

室内グラウンドに衣替えした第二町民体育館にはさつそく野球スポーツ少年団の元気な声がひびきわたっています。室内は多目的に利用するため、スポーツの設備はありません。利用される団体が工夫しながら使ってください。照明はありませんので夜間も使用できます。広さは中二メートル、奥行は三メートルでゲートボールは二面、テニスコートで一面の広



読んでつくする豆知識

乾電池は全部入れ替える
ラジオや懐中電灯などの電池が切れかけた時に、もったいないからと、個だけ新しい電池を入れるのはかえって不経済です。電池はすぐに寿命が過ぎてしまいます。

'93年公民館活動を振り返る

「ご支援・ご協力 ありがとうございました」

'93年も余すところあと半月程になりました。今年も一年間、様々な活動に取り組んでまいりました。来年も一層の飛躍を目指し、今年活動を振り返ってみたいと思います。

家庭教育

○つくしんぼ(参加者43名)

0才から3才までの子を持つ親を対象に行った乳幼児家庭教育学級です。花積先生などをお招きして、子育てについて楽しく学びました。

○あすなるっ子広場(参加者22名)

四才から就学までの子を持つ親を対象とした幼児家庭教育学級です。レクリエーションダンスや講演を聞いて学習しました。

婦人の活動

○婦人学級(参加者多数)

矢代田、天ヶ沢、鎌倉、松ヶ丘、横川浜、小向、水田、新保

成人一般の活動

○おもしろ雑学講座(参加者36名)

知ってトクする、聞いてトクする毎月内容が変わるバラエティーな講座です。

○いきがい講座(参加者240名)

年配者を対象とし、有識者などから充実した人生を送るには何を学んでいます。

○手話教室(参加者28名)

社会福祉協議会との共催事業です。福祉ボランティアの育成だけでなく、県手話まつりへ参加しています。

○第九回芸術祭(来場者370名)

参加団体一十六団体、延二百二十名の皆さんが踊りや唄、楽器を演奏し、一年間の練習の成果を披露していただきました。

○視聴覚・図書・広報活動

○春休み・夏休み子供映画会



第九回 芸術祭
26団体のみなさん、たいへんご苦労さまでした。

文化活動

○入門教室(参加者90名)

生花教室・陶芸教室・鳥楓教室・表装教室・油彩教室とふれあい会館において生花教室・手づくりおやつ教室・茶の湯教室といった様々な教室に取り組んでまいりました。学習の場を通して仲間づくりに楽しく、真剣に交流を深めています。

○第十九回町民展・文化祭(来場者600名)

今年は、スポーツ少年団の活動展など新しい展示を加え、二百人を越えるみなさんより参加いただき、力作や迫力ある作品も数多く、来場者の目を引いていました。

○第十回文化講演会(聴講者80名)

国立妙高少年自然の家所長の五十川隆夫さんより「子供を育てる・子供が育つ」を基調とした内容でお話していただきました。

○第九回芸術祭(来場者370名)

参加団体一十六団体、延二百二十名の皆さんが踊りや唄、楽器を演奏し、一年間の練習の成果を披露していただきました。

○視聴覚・図書・広報活動

○春休み・夏休み子供映画会

分館活動

中央公民館は町全体の活動、分館は地域のみならずと密着した活動を行っています。分館運動会、講演会、映画会、ゲートボール大会など色々な事業に取り組んでいます。



矢代田分館 講演会
テーマ「家庭教育のあり方」荒木快英先生

今年一年間、公民館活動にご支援とご協力を賜わり本当にありがとうございました。

来年もぜひ活動に参加していただき、生涯学習をひろめていきたいです。
一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。
公民館職員一同

催し物ご案内

第二十二回元旦マラソン大会

日時 一月一日(土)

午前九時受付

集合場所 中央公民館

種目 三kmの部・五kmの部

参加資格 小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加料 一人二百円(傷害保険)

表彰 各部門毎に二位までメダル及び賞状を授与。

参加者全員に参加賞・記録証を呈呈します。

申込み 十二月二十二日まで

中央公民館へ

クリスマス

社交ダンスパーティー

日時 十二月十九日(日)

午後六時三十分から九時

会場 ふれあい会館

会費 一人五百円

※女性はヒールカバーをつけてきてください。

主催 社交ダンスクラブ

公民館休館日のお知らせ

年末大掃除並びに公民館内整理のため、十二月二十八日(火)から、一月四日(火)まで休館しますので、よろしくお申し込み申し上げます。

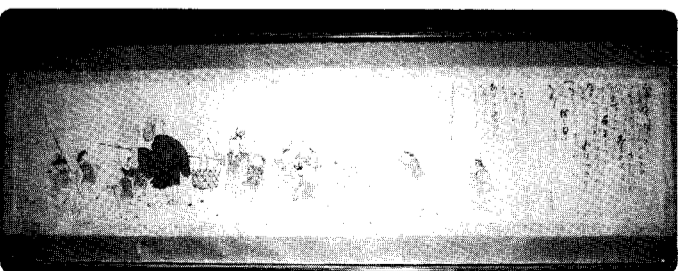
★みなさん良いお年をお迎えください★

我が家の宝物(3)

蔵町五 笠原昭夫さん



たまたま十二年前に越の干瀬と言う人が旅の途中に立ち寄り何点か書き残していたというお話でした。私はこの絵画は私の父が小向の野崎春作氏より頂戴した品物としか知りません。なるほど裏を見ますと、昭和三十年と日付けが書き添えられていました。それ以来、我が家の宝物として大事にしています。



文芸欄

柳 探りの矢読めてとばけた鬼になる
バーゲンの先頭に立つ薄財布
裏読めずいつも損して居る弱者
先頭の鶴のひと声よくとおり
栗原ひさし

歌 様々の意見のあれど決められず思案たばこの
吸殻の増す 高橋キヨ
亡き父も田んぼの畦によく立ちて稲の色づき
眺めておりし 河内ヒロ
日本の農支えきし手とぞ見る釣銭渡すその節
くれし手を 本多玲子
山の宿いで湯の春り身に纏いしばしまどろむ
静かなる午後 大森美恵子
ゆたかなる黄は地に還り銀香の梢の間に冬の
おとづれ 長井利恵子

俳句 拾ひ来てまた捨てにけり朴落葉
無花果の枝はなはせて背のびする
嫁し娘のぶどう売女も板につき
生けありし校長室のねこじやらし
柿掬ぐや夕日もるとも揺り落す
幾千の鴨の呼吸や湖の霧
人の声聞こえては去る蘆の道
秋の雲気球どこからきて何処へ
丸山栄子
中野としこ
東樹チヨ
成田水村
小林富沙子
中野太浪
五十嵐春月
丸山虚秋



(昭和40年) (現在)

小須戸町ガス供給所

生活環境と住宅設備の向上を図るため昭和39年8月5日通商産業大臣の認可を受け、新保地内に当初幾何容積200m³最高圧力3.0kg/cm²のガスホルダーを建設し、事業を開始する。その後需要量の増加に伴い安定供給を図るため47年に5.0kg/cm²1000m³ 53年に8.0kg/cm²1000m³を建設し、現在小須戸町全域に供給している。